

しべつ

人口のうごき(1月1日現在)

- ・世帯数 2,209世帯(-7)
- ・人 □ 7,263人(+3)
(男) 3,612人(-1)
(女) 3,651人(+4)
()内は前月比

編集発行/標津町民生部町民生活課広報住民係/標津町字標津3-5 ☎2-2131 印刷/標津印刷株式会社



冬の一 下の句カルタを 楽しむ

第八回老人カルタ大会

一月二十五日古多糠寿の家において、第八回老人カルタ大会が開かれました。

カルタ大会には、町内各地域の代表八チームが参加し、熱戦を展開しました。参加した選手の皆さんは、いずれも若い頃から下の句カルタを楽しんできた、腕に自信の人たちで、この大会に備え練習を重ねていたチームも多く、互角の対戦が続きました。

うたいに合わせて、威勢のいい気合も入り、外の寒さとはうらはらに、会場内は老人パワーの熱気でいっぱい、楽しい一日でした。

計決算状況

昭和五十八年度の各会計決算がまとまりましたのでお知らせします。

一般会計の収入予算額は、三五億七、八一万三千円で収入済額は収入予算額を〇・六％上廻る三五億九、九五万七千円となっております。

収入のうち町税、使用料、手数料、財産収入といった自主財源収入が占める割合は、一九・二四％で六億九、二五一万八千円。これに対し地方交付税、町債、道・国庫支出金といった依存財源は、八〇・七六％で二九億七〇二万九千円となっております。

支出は執行率九八・八一％で三五億三、五四六万二千円となっており、収入支出差引額は、六、四〇八万四千円の黒字となっております。

支出の主なものとしては、農林水産業費六億一、七〇〇万二千円（一七・五％）公債費五億二、八三〇万円（一四・九％）教育費四億七、三六〇万六千円（一三・四％）土木費四億六、五六四万八千円（一三・二％）給与費六億九、二六三万円（一九・六％）となっております。

一般会計



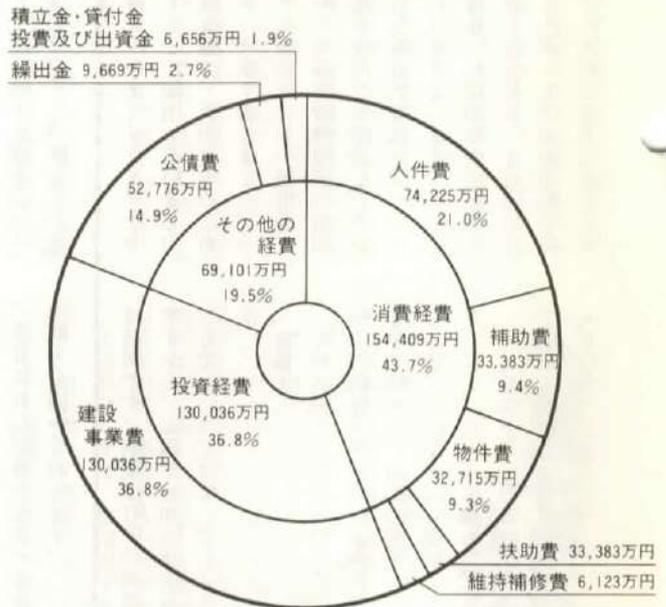
昭和58年度 標津町各会

町税の収納状況

(単位：千円)

税目別	調定額	収入済額	収納率
町民税(個人)	235,029	221,517	94.3
町民税(法人)	37,026	37,026	100.0
固定資産税	176,953	158,068	89.3
その他の税 (たばこ消費税)	61,054 (34,738)	61,030 (34,738)	99.9 (100.0)
合計	510,062	477,641	93.6

一般会計性質別支出内訳



町税の負担額

人口 7,321人 (昭和59年3月1日現在)
世帯数 2,220世帯

- 1人当り負担額
- ・調定額 69,671円
 - ・収入額 65,242円
 - ・収納率 93.6%
- 1世帯当り負担額
- ・調定額 229,757円
 - ・収入額 215,153円
 - ・収納率 93.6%

町税の収納状況

昭和五十八年度の町税の調定額は、五億一、〇〇六万二千元でこれに対し収入額は四億七、七六四万一千円となっています。税目別の収入では、町民税法人分が一〇〇%、その他の税では特別土地保有税を除き一〇〇%の収入となっています。しかし、固定資産税八九・三

一般会計の性質別支出

- 人件費——職員の給与、諸手当
公務員共済組合負担金
議員等の報酬経費。
- 補助費——し尿処理組合、消防事務組合、社会福祉協議会、町内会等各種団体への補助金、負担金。
- 物件費——業務に要した賃金、旅費、消耗品、燃料費
備品購入等の経費。
- 扶助費——乳幼児医療費、敬老福祉年金、児童手当、母子家庭医療費等の経費。
- 維持補修費——道路、公営住宅
学校等の維持補修や除雪の経費。
- 建設事業費——道路、建物、農林水産関係の各種整備事業の経費。
- 公債費——国、金融機関等から借りたお金の返済や利子等の経費。
- 繰出金——老人保険、金山地域休養施設、下水道特別会計への繰出金。
- 積立金——財政調整基金、特定目的の基金への積立。
- 貸付金——勤労者福祉資金、中小企業融資資金等特定の目的で貸付する経費。
- 投資・出資金——病院会計、農業信用基金協会への出資金。

%、町民税個人分九四・三%といずれも低い収入率となっています。町民の皆さんに納めていただく税金は、わたしたちの町の貴重な自主財源であり、道路、学校等公共施設建設の大きな財源となります。滞納が増加しますと、わたしたちの生活に大きく影響してきます。納期内に納めるようにご協力をお願いします。

赤い羽根・歳末助け合い運動

募金額四六二万円

ご協力ありがとうございました

昨年みなさんから寄せられた共同募金が十二月末、標津町内の恵まれない方々に配布されました。

昨年十月から十二月までの募金期間中、北海道共同募金会標津分会に寄せられた募金は、四六二万一千八百八十四円、赤い羽根分が二八六万三〇六円、歳末助け合い分が二二三万五、五七

二円となっています。

募金額は、目標の三八七万円を大きく上回り、各戸からの封筒募金のほか、篤志家から二四一件もの大口の募金もあり、中には十万円を超えるものもありました。

このたくさんの方々の善意に共同募金会や町社会福祉協議会などでは「毎年たくさんの方々の募金をお寄

せいただき、ほんとうにありがとうございました。と話していました。

集まった募金は、恵まれない家庭や、ひとり暮らしのお年寄り長い間病院に入院している方など、二六二世帯、三九七人の方々に手渡されました。

また、募金のうち、一八八万円は北海道共同募金会に送られ社会福祉施設建設資金や児童遊園地整備資金など広く利用されることになっています。

なお、共同募金会や町社会福祉協議会には町民のみならずの善意に対しお礼の電話や手紙が数多く届いております。

ご意見に お答えします

先日、町内にお住まいの主婦の方から、次のようなご意見が寄せられました。今後の考え方等についてお答えします。

「ご意見」リサイクルセンターが取り壊されましたが、この種の運動は永い間継続してこそ意義があると考えます。今後の方針をお知らせください。

「お答え」今までリサイクルセンターとして使用していましたが、旧漁協市場は、駅前整備のため昨年十一月取り壊しました。リサイクル運動をより一層推進するため、当面は役場隣接の車庫の一部を使用して開設し、その後適当な施設の確保を図っていきたく考えています。

「ご意見」町税納期内完納者に感謝状と記念品が、先日届けられましたが、生活改善運動を提唱している町のやることとして

は疑問です。納税は町民の義務ですから、広報でお知らせすることではよいのではないのでしょうか。

「お答え」

町が活動するための財源の一つに、納税者からの税金があります。税金は、国民の義務であるとは、いいながらも滞納する方も多く、五十八年度末で六、二四九万四千円、特に納期内に完納する納税者は三〇%（五十九年度分）に過ぎません。

特別会計決算状況

(収入)		(支出)	
367,180千円	国民健康保険事業会計	353,055千円	
209,219千円	老人保険会計	236,407千円	
189,608千円	簡易水道会計	180,712千円	
256,560千円	下水道会計	256,560千円	
38,993千円	金山地域休養施設会計	38,993千円	
25,733千円	宅地等造成会計	25,111千円	

特別会計は、予算額11億1,748万3千円に対し、収入済額は97.3%で、10億8,729万3千円。これに対し支出は執行率97.6%で、10億9,083万8千円となっています。

町は、昭和五十八年十一月に「町税等滞納整理推進本部」を設けるなどして、納税相談を実施し、滞納税の計画納入、納期内納入の励行を納税者に呼びかけているところです。

納税者が、税を自主的に納期内に納めていただくことは、町財政にも大きく寄与することです。趣旨をご理解の上一人でも多くの方が、納期内完納を実践されるようお願いいたします。

税 民 道 税 民 道 申告を 忘れずに

昭和六十年度町民税・道民税の申告受付を行います。

この申告の対象となる方は、昭和六十年一月一日現在で標準町に住んでいた方です。未成年者、障害者、老年人（大正九年一月一日以前に生れた人）、か夫婦で年間給与総収入一六六万八千円以下であれば申告の必要

はありません。しかし配偶者(妻)の方で年間総収入が九〇万円を超えるると申告しなければなりません。また、国民健康保険に加入している方は、前記にかかわらず申告が必要です。

申告には、印かん、五十九年中に支払った各種領収書が必要

です。なお、申告しなければならぬのに申告をしないと、諸控除が認められず高い税金を納めることとなります。必ず申告をしましょう。

町民税・道民税申告受付日程

月 日	時 間	場 所
2月16日(土)	前10時～前11時	崎無異・浜古多種会館
18日(月)	前10時～前11時	薫別集落センター
	後1時～後3時	忠類生活館
19日(火)	前10時～後3時	古多種生活館
20日(水)	//	//
21日(木)	//	川北公民館
22日(金)	//	//
23日(土)	前10時～正午	//
25日(月)	前10時～後3時	標津町農業協同組合
26日(火)	//	川北公民館
27日(水)	前10時～後4時	漁業協同組合
	前10時～後3時	川北公民館
28日(木)	前10時～後4時	標津町商工会
3月1日(金)	//	役場(基幹集落センター)
2日(土)	前10時～正午	伊茶仁会館
4日(月)	前10時～後3時	茶志骨生活改善センター
5日(火)	//	茶志骨パイロット开拓婦人ホーム
6日(水)	前10時～正午	東茶志骨町内会館
	後1時～後3時	住吉・東浜生活館

二月七日は「北方領土の日」

昭和五十六年に設定されて以来、五回目の北方領土の日を迎えます。

この日は日本とロシアとの間で、一八五五年、日露通好条約が調印された日であり、北方四島が日本の領土であることを両国で平和裏に確認された日です。元島民の方々は、戦後四十年

朝夕、島を望み、故郷の島々が一日も早く返還されることを待ち望みつつくらししてきたことを思うと、戦後は未だ終わっていないことが実感となります。

北方四島は、歴史的事実や、国際法に照らし、も日本固有の領土であることは間違いありません。当時七つの村があり、約三千世帯、およそ一万七千人余の人々がくらししていました。現在、元島民の方々は一万一千人となっています。この現実をみると私達一人一人が、この問題を自らの問題として考え、一人でも多くの方が返還運動に参加し、後継者となって続けていか



なければなりません。

当日、根室市において管内少年弁論大会が開催されます。

また、昨年から小・中学校に「北方領土」という副読本が配布されています。親から子へ、子から孫へ、息の長い返還運動が不可欠となっています。原点となる根室地方の責任は一段と大きいものがあります。

町民の皆様のご理解と参加を切にお願いいたします。

電話局だより <No.41>

あなたにかわって でんわばん

かけてこられた方に閉店・休業・留守・就寝のメッセージをお伝えします。月々の料金は500円。工事費はかかりません。

営業時間外はどなたもいなくなるお店や事務所・夜中に電話で起こされたくない方などにオススメです。

根室標津電報電話局

国鉄だより



Full Moon 夫婦グリーンパス 国鉄全線グリーン車 乗り放題

7日間：お2人で 12日間：お2人で
80,000円 100,000円

◎今年から新たにシルマー特典。ご夫婦のどちらかが70歳以上の場合、5,000円引になります。

●特急日寝台も利用できます。

お申し込み・お問い合わせ
根室標津駅 2-2023
川北駅 5-2038

ゴミ収集にご協力を

冬期間になりますと、家庭廃棄物（ゴミ）に含まれる水分が凍ってしまいます。このためゴミを焼却処理をする際、多量の燃料を必要とします。

そこで焼却燃料費を節約するために、次のことについて各家庭のご協力をお願いします。

● 台所からのゴミは、水分をよく切ってから出してください。

● ゴミを収集日前に出しますとカラスや野犬にゴミを散かされます。ゴミは収集日の朝八時頃までに決められた収集ステーションに出しましょう。

● なかにはいつもゴミが出ていたり、ゴミが散乱しているステーションがあります。みんなが利用する所です。利用する一人ひとりが注意して、いつも清潔にしましょう。

● 収集ステーションをきれいにするために、利用者の当番を決めたりして、清掃しましょう。

● 月二回不燃物（もえないゴミ）の収集をしています。ゴミは区分して出してください。空ビンなどは、有効に再利用するため、商店や回収業者に引き取ってもらいましょう。

農業センサス ご協力下さい

二月一日現在で調査

農林水産省では、二月一日現在で一九八五年農業センサスを実施します。

農業センサスは、五年に一度実施される農業の基本的調査で四百数十万におよぶ全国の農家と農業事業者が調査の対象となります。

調査の内容は、畑地面積、農業従事者数など農業について最も基本的な事項で、調査の結果は、今後の農業施策の資料として活用されます。

農業センサスは農業の国勢調査と呼ばれるものです。二月一日以降に統計調査員が農家の方々を訪問して調査を行いますのでご協力をお願いします。

生徒・児童 アイディア 作品募集

標津町では、児童・生徒のアイディア作品（発明・工夫）の募集をします。応募要領は次のとおりです。ふるってご応募ください。

◎募集作品

(一)食品加工のアイディア工程

図

(二)実現可能な施設・設備の絵画

(三)実用的な用具・工具の発明工夫の作品

(四)標津町の動物・植物の利用と活用を図るアイディア

(五)その他自由な発想で、生活に役立つ発明・工夫

◎応募作品の提出先

標津町教育委員会内、児童・生徒アイディア作品募集係

電話 二一三一〇

◎締め切り

昭和六十年二月十六日

◎その他

応募作品全てに参加賞、特別賞、入選作品に賞状・記念品を贈ります。

こんにちは国民年金係です

二十歳のあなたへ

メッセージ

成人を迎えられる皆さん、おめでとうございます。

二十歳になると、成人として多くの権利が認められ同時に義務も課せられます。国民年金に加入することもその一つです。

今日、わが国は、世界でも指折りの長寿国となっており、一方、核家族化はますます進行しており、老後の生活を子にたよることは難しくなっています。若い人にとつて、年金の話は遠い先のことと考えられるかも知れません。しかし、永い人生の途中では、けがや病気で一家の働き手を失うなど不幸な出来事がおこることも考えられます。

このような時、国民年金に加入していますと障害年金や母子年金などを受けることができます。こう考えますと、国民年金への加入は安全のためのパスポートを手にするのではないでしょうか。

二十歳になられるあなたノ

成人として、安全のパスポートを手にし、社会人としての第一歩を踏み出しましょう。

加入手続きのため、印鑑をもって役場国民年金係へおいで下さい。

納め忘れは
ありませんか



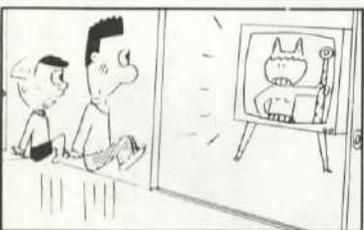
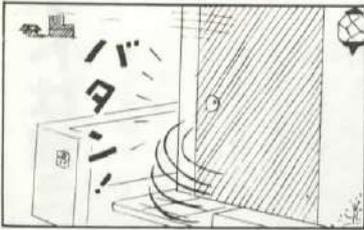
国民年金の保険料は納めましたか。納め忘れがないかどうかお調べください。

保険料を納め忘れていましたと万一の事故のとき、障害年金や母子年金などを受けられないばかりか、先へ行って、老齢年金さえ受けられないおそれもあります。

もし、納め忘れの保険料があれば、すぐ納めましょう。

さあやか君

西村 宗



米飯の重要性を見直す

望ましい日本型食生活をめざして

日本人の食事は主食と副食の区別がはっきりしています。

かつては、主食であるご飯をたくさん食べるために副食をとりました。なかでも、ご飯は塩

からい副食、例えばみそ汁、梅

干、塩辛、漬物など

と良く合うこと

から、地域によ

ては米を食べすぎ

る傾向にあるだけでなく、塩分

の摂取量が非常に高くなってい

ました。このため、ご飯を食べ

ると高血圧になるという誤解が

生まれたのです。

ご飯とおかずの「調和」が栄養の偏りを防ぐ

副食相互間の「つなぎ役」

現在では、副食として畜産物

や水産物、野菜などが多種、多

量に加わっています。また、果

物なども豊富で、料理の種類も

増えて主食と副食のバランスは

非常に良くなっています。そし

て、主食であるご飯も「副食相

互間のつなぎ役」として食べら

れるようになってきています。

欧米諸国からも高く評価され

ている日本型食生活のバランス

の良さは、いろいろな副食をつ

なぐ、ご飯が支えているのです。

では、具体的にご飯を中心と

した食生活の良い点を挙げてみ

ましょう。

①ご飯はどんなおかずとも良く

合う。

②ご飯そのものはカロリーが低

いので、満腹感を得てもカロ

リーの取り過ぎを防ぐことが

できる。

③ご飯には良質のタンパク質が約三%

含まれている。

ご飯の「適量」は一日約六杯

では、ご飯はどれくらい食べ

るのが「適量」なのでしょう

か。だいたい目安をみましょう。

二十歳台の成人男子の場合、

一日約二千五百キロカロリーの

エネルギーが必要です。このう

ち、千キロカロリーから千五百

キロカロリーを穀物で取るのが

望ましいといわれています。こ

れをご飯で取るとすると、茶わ

んで約六杯(約千二百五十キロ

カロリー)となります。

これだけのご飯をまず食べて

一日必要量の残りのカロリーは

バランスよく副食で—これが、

栄養の偏りを防ぐのです。つま

水道凍結にご注意!

- もし凍ったら
- 出口設備 2-2479
- 更谷商店 5-2036
- 奥商店 5-2021
- で修理を受けて下さい。

乗って残そう標津線

「厳冬期を含め、一〇〇キロメートルを越える長大路線に代替輸送として新たなバス運行が可能かどうか、十分な調査が出来る時期まで承認を保留する。」これが標津線の廃止承認を保留した運輸省の処理方針です。

運輸省では、二月下旬から三月上旬の時期に、標津線の現地調査を行う予定です。いよいよ永久存続をめぐって正念場を迎えようとしています。

一方、一月十日には、国鉄独自の再建案が発表され、夏には行政改革に基づく監理委員会の答申が予定され、標津線の存廃は、少しも気をゆるめることができない状況です。中央の大きな波に負けず、標津線を守るには、沿線市町一致団結して、利用促進をはかり、標津線の必要性を訴えることが不可欠です。乗って残そう標津線、町民全体の乗車運動をお願いします。

(総務課企画係)

冬道ではスピードは控えめに

二月は、寒さが一番厳しいときです。このため積雪、路面凍結といった道路環境の悪化によって、スリップ事故、地吹雪による視界不良による事故といった、冬道特有の交通事故が増えます。

冬道では、お互いに譲り合いの心で運転し、運転者も歩行者も交通ルールを守り、交通事故をなくするように努めましょう。

運転者の皆さんへ

○ 冬道では、スピードは控えめに、車間距離は夏道の二倍以上とるなど、安全運転を心掛けましょう。

○ 急ハンドル、急ブレーキ、急加速の操作は避け、常に慎重に運転しましょう。

○ 重なる運転をしましょう。

○ 降雪、吹雪などで視界不良のときは、スピードを落とし、昼間でも前照灯やフォグランプを点灯するとともに、歩行者や対向車に十分注意して走行しましょう。

○ 万一の事故に備え、車に乗ったら運転者も同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう。

歩行者の皆さんへ

○ 信号が青になっても、スリップして停止出来ない車もあります。車の動きをよく見て安全を確認してから横断しましょう。

○ 路上でのミニスキーやソリ

遊びは危険です。安全な場所を選んで遊ばせるよう注意しましょう。

○ 冬道の路上駐車は、道路を狭くして危険であるばかりでなく、著しく交通の障害となります。地域ぐるみで迷惑駐車を追放しましょう。

あなたも学習しませんか

NHK学園高校

生徒募集

NHK学園高等学校では、昭和六十年度の生徒を募集しています。

NHK学園高等学校は、通信制の高校で、テレビ・ラジオの「高校講座」を視聴しながら自

宅での学習を中心に勉強をすすめます。

家庭にいながら、働きながら四年で普通科の高校卒業の資格がえられます。

仕事をもっている方がたにはたいへん便利な学校です。

中学校を出られた方か、中学校卒業と同じ学力があればどんなにでも応募できます。

年令の制限や入学試験はありません。

○ 入学願書は四月十五日(用)まで受付しております。

○ 入学案内書をご希望の方は、NHK釧路放送局へハガキか電話でお申し込みください。

○ 宛先は ☎〇八五釧路市幣舞町 三一八

○ 電話 ☎五五四 四一九一九一

お誕生おめでとう

おなまえ	住 所	保護者
黒田 恒平	新川上町	定 信
高橋 沙絵	北 標 津	勇 吉
阿部真由子	寿 町	国 男
松原 直美	南古多棟	竹 男
島影 大輔	北 標 津	正 行

おくやみ申し上げます

おなまえ	住 所	年 令
大石 林蔵	茶 志 骨	81
小川 チヨ	忠 類	83
素利 その	東 川 北	93
小場 武司	北古多棟	70
権久 伸吾	伊 茶 仁	18
桜井 ルイ	南 川 北	85

12月16日から1月15日までの届出分です。(敬称は略させていただきます)

寄付ありがとうございました

- ▶ 標津・聖友標津 活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶ 標津・大沼幸一さんは新築祝を廃して社会福祉協議会へ
- ▶ 北標津・大桃博史さんは全快祝を廃して社会福祉協議会へ
- ▶ 川北・匿名 活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶ 標津・田中君雄さんは活動資金として社会福祉協議会へ
- ▶ 川北・素利義春さんは香典返しを廃して社会福祉協議会へ

冬を楽しもう 第1回 しべつ冬まつり

と き ● 3月2日(土)～3日(日)
と ころ ● 標津スケートリンク

- コアラ大雪像 ● カラオケ大会 ● スベリ台
- たべ歩きコーナー ● 雪像コンテスト

第1回 しべつ冬まつり実行委員会

